

Google の AI とはじめよう！

教育を“未来”へアップデート

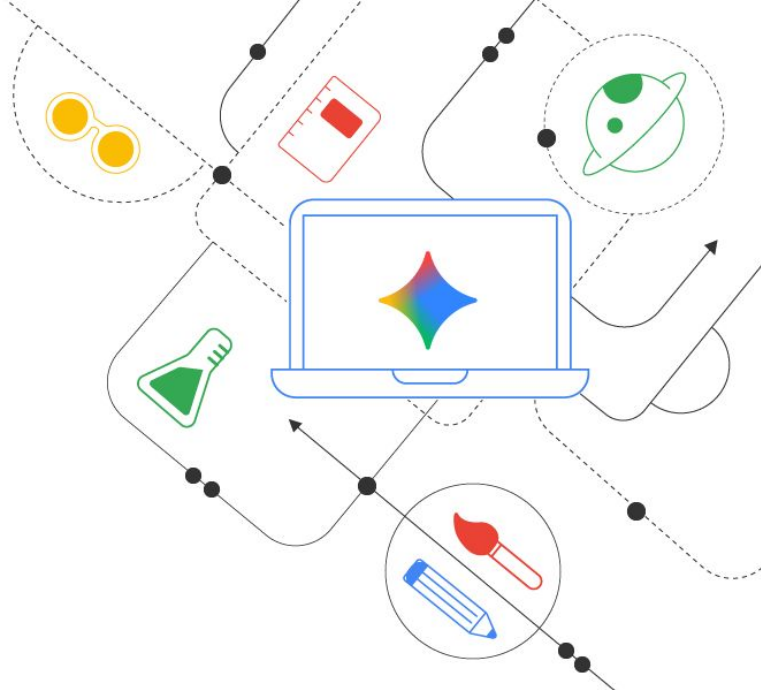
2025 年 10 月 16 日版

教育と学習の可能性を広げる



あなたの生産性、創造性、好奇心を高める Google の生成 AI「Gemini」。

教育現場のために特別に設計された Gemini が、新たに Google Workspace for Education のコアサービスに加わり、これからの教育と学習の可能性を広げます。



Google の生成 AI モデル「Gemini」とは

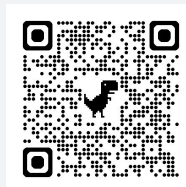
生成 AI とは

AI を活用して、膨大な学習データから新しいコンテンツ（テキスト、画像、音声など）を創り出す技術です。

Gemini とは

「テキストと画像」「テキストと音声」といった異なるデータを組み合わせた質問にも、自然に回答する生成 AI です。教育機関向けには、学習のために設計された AI モデルを搭載した Gemini が、学習に最適な回答を生成します。

はじめての生成 AI 講座 Gemini アカデミー



はじめて Gemini をお使いいただく方にも、安心して教育現場でご活用いただけるように、**教育者様向けの無償プログラム**をご用意しました。

▼ ご受講はこちら:

<https://rsvp.withgoogle.com/events/gemini-academy-jp/>

なぜ、教育に生成 AI？



より教育活動そのものに専念できる

生成 AI による生産性と創造性の向上は、先生が教育活動そのものに最大限注力できる環境を構築し、働き方を革新します。



個別最適な学びの新たな可能性を拓く

生成 AI が、子どもたち一人ひとりの興味・関心や学習ペース、理解度に応じたきめ細かな学びを支援し、学習効果の最大化に寄与します。



AI 時代を生き抜くための能力を育む

生成 AI を活用する能力は、子どもたちがこれからの社会で活躍するために不可欠です。学校教育で生成 AI に触れることは、未来のためのリテラシー教育にもつながります。

教育機関で利用可能な Gemini

Google Workspace for Education の全エディションで、エンタープライズ グレードのデータ保護機能を備えた Gemini を無償でご使用いただけます。

Google AI Pro for Education へのアップグレードで、Gemini の機能を最大限にご活用いただけます。

無償で利用可能

Gemini for Education



教育と学習に特化して安全に設計された AI アシスタントが、自然な対話を通じて、教育現場のあらゆる場面をサポート。

詳細は P6

NotebookLM



指定した資料だけに基いて、大量で複雑な情報も AI が即座に分析し、ワンクリックで伝わるコンテンツに変換。

詳細は P12

Gemini in Classroom



Gemini 搭載の Google Classroom が 30 以上の AI ツールセットで、先生の授業準備から個別指導までを力強くサポート。

※ 18 歳以上、英語のみ

詳細は P11

利用環境の管理



組織の生成 AI の活用方針に合わせたアクセス制御と利用状況の可視化で安全な利用環境を設計・管理。

詳細は P11

アップグレードで利用可能

Google AI Pro for Education



Gemini for Education と NotebookLM のプレミアム モデルと機能に幅広くアクセス可能に



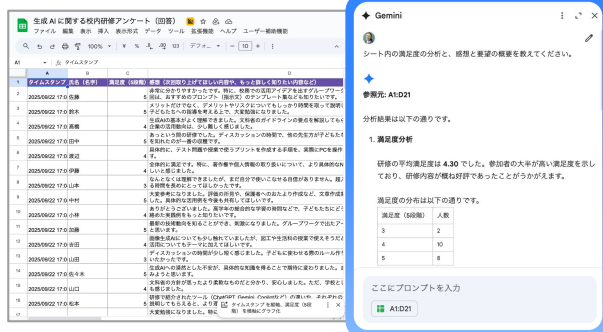
教育現場の多様なニーズに応える、最高性能の AI モデルと、教育と学習に役立つ機能を大幅に拡大された利用上限で提供。

詳細は P28

Google Workspace with Gemini

使い慣れた Google Workspace for Education のアプリに Gemini が直接連携。各アプリ画面で、要約・分析・生成をシームレスにサポートし、業務の効率化と生産性の向上を加速。

詳細は P29



Gemini と教育のネクスト ステージへ

無償使用可能

Google AI Pro ※18 歳以上

Gemini for Education

性能	Gemini 2.5 Flash	✓	✓
	Gemini 2.5 Pro	制限付きアクセス	拡張アクセス
機能	対話形式の質問応答	✓	✓
	ファイルのアップロード	✓	✓
	ガイド付き学習	✓	✓
	Deep Research ※18 歳以上	最大 5 件のレポート / 月	最大 20 件のレポート / 日
	画像生成と編集 ※18 歳以上	最大 100 枚 / 日	最大 1,000 枚 / 日
	Canvas	✓	✓
	Gem の作成と共有	✓	✓
	音声概要 ※18 歳以上	最大 20 件 / 日	最大 20 件 / 日
	Gemini Live	✓	✓
	Google Workspace アプリへの接続	✓	✓
	動画生成		最大 3 本 / 日
	時間指定アクション		✓
	コンテキストウィンドウ	3 万 2,000	100 万
管理	管理機能とレポート	✓	✓

NotebookLM

性能	1 ノートブックあたりのソース数・生成数	標準	5 倍
機能	対話形式の精査・分析	✓	✓
	音声解説	制限付きアクセス	拡張アクセス
	動画解説	制限付きアクセス	拡張アクセス
	マインドマップ	✓	✓
	レポート	✓	✓
	フラッシュカード	✓	✓
	テスト	✓	✓
	回答のスタイルとトーンのカスタマイズ		✓
	チャット専用ノートブックの共有		✓
	ノートブックの利用状況に関する分析		✓

Google Workspace with Gemini

機能	Gemini in Classroom ※18 歳以上、英語のみ	制限付きアクセス	拡張アクセス
	Gemini in Gmail		✓
	Gemini in Google ドキュメント		✓
	Gemini in Google ドライブ		✓
	Gemini in Google スプレッドシート		✓
	Gemini in Google スライド		✓
	Gemini in Google Meet		✓
	Gemini in Google Chat		✓
	Gemini in Google Vids		✓
	Gemini in Google フォーム		✓
管理	AI により強化されたデータ損失防止 (DLP)		✓



すべてエンタープライズ グレードのデータ保護により、安全にご利用いただけます。
データが第三者によって確認されたり、AI モデルのトレーニングに使用されたりすることはありません。

06

教育と学習のための AI アシスタント
Gemini for Education

12

パーソナライズされた AI リサーチ アシスタント
NotebookLM

14

**AI 時代を生き抜く、
子どもたちの資質・能力を育むために**

15

活用シーンとプロンプト

22

全国の活用事例

#01 東北学院中学校・高等学校

#02 三井中央高等学校

#03 聖光学院中学校高等学校

#04 久喜市立鷺宮中学校

#05 鳥取県立米子東高等学校

#06 三重県立名張青峰高等学校

#07 日立工業専修学校

#08 泉佐野市教育委員会

#09 岡山県立林野高等学校

28

既存の Google Workspace for Education エディションのアドオン
Google AI Pro for Education

30

よくあるご質問

31

Gemini の活用サポート コンテンツ

教育と学習のための AI アシスタント

Gemini for Education



Gemini for Education は、教育現場のニーズに応えるため、対話形式で先生や子どもたちをサポートするように設計された、Gemini の教育向けバージョンです。

Google Workspace for Education をご利用いただいている教育機関は、高性能な AI モデルによる優れた機能を、プライベートで安全な環境で教育と学習にご活用いただけます。

Gemini for Education の特徴



Google Workspace for Education 利用規約の適用

Google Workspace for Education のコアサービスとして、多くの業界規制への準拠に対応しています。



エンタープライズ グレードのデータ保護

入力データは、AI の学習に利用されず、企業向けに有償提供しているものと同等のデータ保護が適用されます。



管理者による利用環境の管理

管理者は、組織のポリシーに合わせて、管理コンソールで利用を柔軟に制御できるため、安心して導入を進められます。



追加の保護機能により全年齢で安心して利用可能

18 歳未満のユーザーには、厳格なポリシーにより不適切な回答を防ぐほか、回答の再確認が自動で実行されます。



教育に最適化された AI モデル「LearnLM」

学習科学に基づき、教育の専門家と構築した LearnLM が、思考を促す対話で学びの深化をサポートします。



Gemini 2.5 Pro 最先端モデルへのアクセス

素早く応答する「Gemini 2.5 Flash」に加え、Google の最高性能モデル「Gemini 2.5 Pro」がより高度な指示に応えます。

目標や習熟度に応じた説明や思考を促すヒントの提供など、LearnLM によって Gemini モデルを教育向けに最適化しています。



LearnLM

学術的根拠

回答フィードバックと
誤答診断

教授法

STEAM 推論

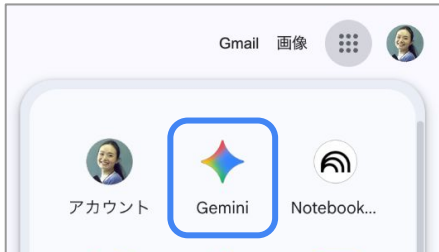
演習問題生成

Gemini モデル

Gemini for Education を始めよう！

必要なときに素早く Gemini にアクセスし、すぐに対話を始められます。

パソコン / モバイル / タブレット



Google アプリからアクセス

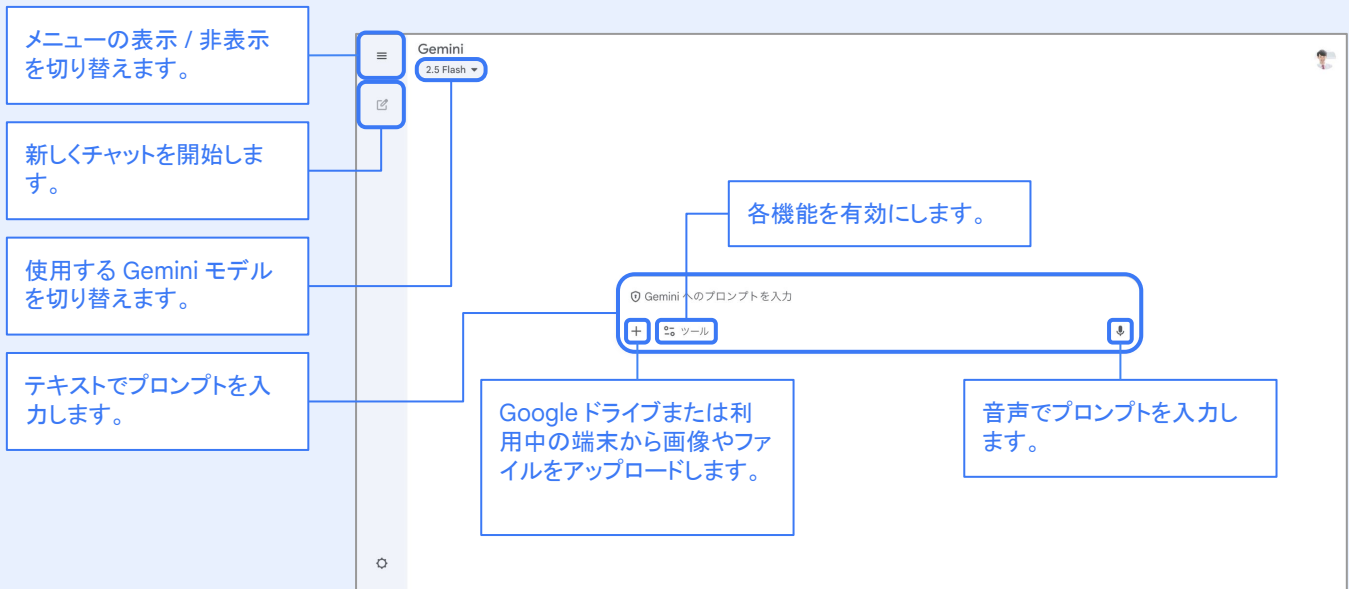


Google Chrome 検索バーに「@Gemini」でアクセス

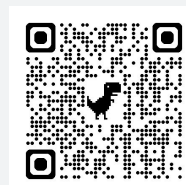


gemini.google.com に直接アクセス

Gemini for Education の基本構成



次のページからは、Gemini for Education の中心的な機能を 6 つご紹介します。これらを学校全体で安心して使いこなし、日々の教育と学習をより豊かにしていくためのプロンプト集、教育現場での AI 活用ガイド、保護者向けガイドなど、豊富なリソースをご用意しました。スムーズな導入と活用推進に、ぜひお役立てください。



教育現場での
Gemini 活用に
役立つリソース集

▶ ダウンロードはこちら: <http://goo.gle/gemini-resource>

Gemini for Education のコア機能

#1 対話形式の Q&A

- ✓ Gemini との対話を通じて、多彩なサポートを受けることができます。お知らせの文案作成から授業のアイデア出しまで、素早く、そして創造的に実行できます。



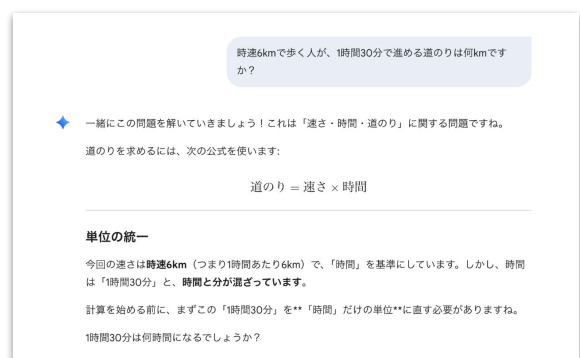
- ✓ テキストはもちろん、画像・音声・動画などから情報を読み解くマルチモーダル モデルだからこそ、さまざまな形式のファイルと連携させて、幅広い指示に対応できます。

テキストと PDF データによる質問を理解し、Google スプレッドシートに出力可能な回答が表示された。

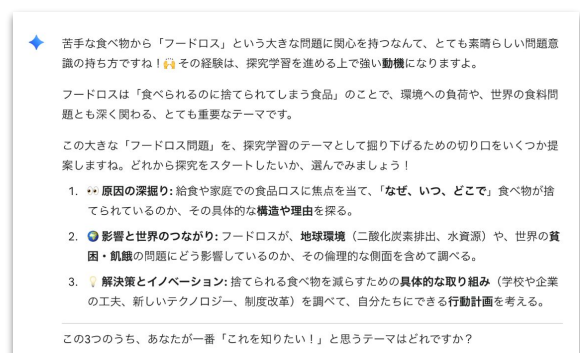


#2 ガイド付き学習

- ✓ 単に回答を提示するのではなく、ヒントや問いかけを重ねることで、自己解決へと導く機能です。子どもたちが課題に行き詰まった際に「 Gemini にヒントを聞いてみよう」と促せば、個別に学習を支援します。



- ✓ 例えば、探究学習のテーマを設定する際に、子どもたちが Gemini と「なぜ?」「そのためにはどうする?」と対話することで、自分自身の興味・関心を深掘りし、問いを立てる練習ができます。





#3 Deep Research ※ 18 歳以上

- 膨大な Web 情報の中から、Gemini が指示に関連する信頼性の高い情報を自律的に収集・分析し、構造化されたレポートを自動で生成します。



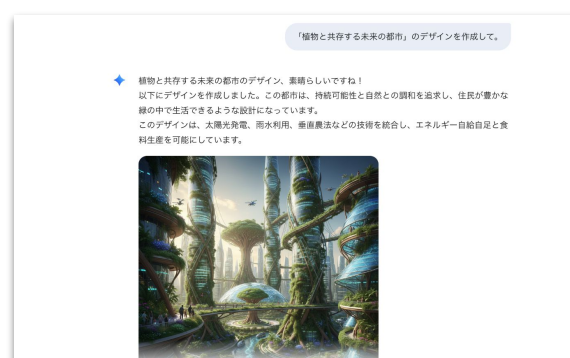
- 根拠となる情報源も明記されるため、信頼性を担保しつつ、調査時間を大幅に短縮できます。探究学習に向けた調査から、教材研究や指導法の最新化まで、教育と研究の質の向上を支援します。

Google ドキュメントへのエクスポートや共有も可能。

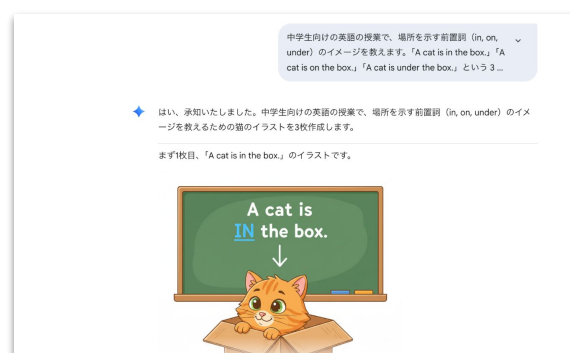


#4 画像生成と編集 ※ 18 歳以上

- 簡単な指示だけで、Gemini が世界に一つだけの画像を生成します。さらに、対話を重ねながら画像を修正し、イメージに近づけたり、発展させたりできます。



- 市販の教材にはない独自のイラストを瞬時に生成したり、既存の画像に要素を加えたりできるので、目的に合わせて最適な視覚資料を自由に用意できます。



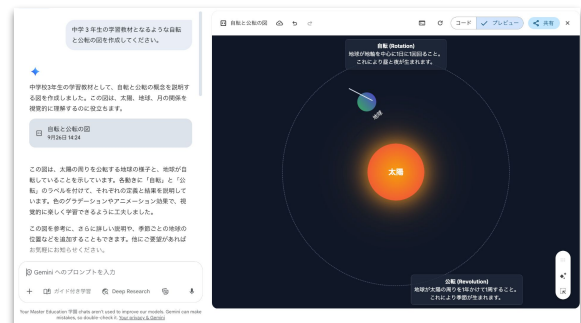


#5 Canvas

- ✓ 思考をグラフィカルに表現し、アイデアを直感的に整理・発展できる作業空間で、言葉では伝えにくい学習内容を視覚化し、より魅力的な伝わる教材を生成できます。



- ✓ 例えば、「自転と公転の図を作成して」という指示だけで動きのある視覚的な教材を生成したり、アップロードされた資料からクイズを生成・共有したりと、多様な教材開発に役立ちます。



#6 Gem

- ✓ 特定の役割や知識を設定し、カスタマイズ版 Gemini として「Gem」を自由に作成できるほか、読み上げ機能付きの絵本が生成できる Storybook など、あらかじめ用意された Gem を手軽に利用することもできます。

※ Storybook は、18 歳以上が利用可能です。



- ✓ 作成した Gem は、Google Classroom で課題の一部として配信することもできます。例えば「英会話のロールプレイング Gem」や「キャリアインタビュー Gem」などの活用で、学習を個別にサポートします。

※ Google Classroom からの Gem 配信は、18 歳以上を対象に、英語のみで利用可能です。



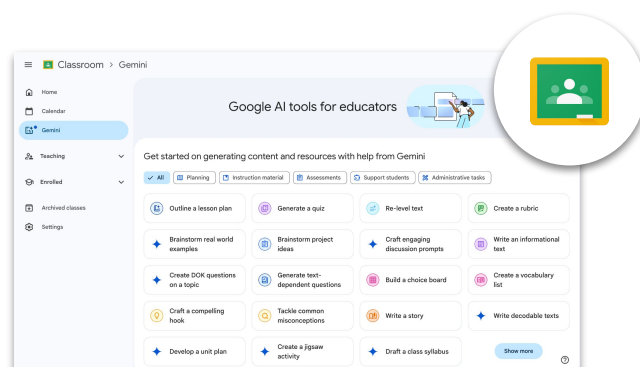
安全な環境で授業準備もサポート



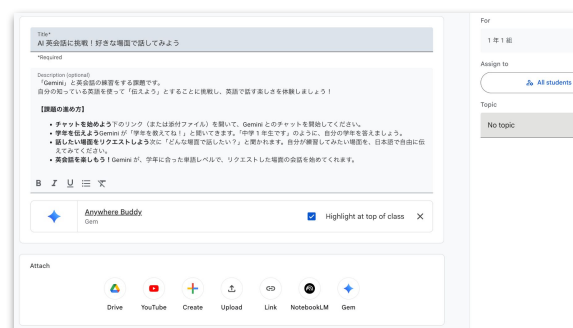
Gemini in Classroom ※ 18 歳以上、英語のみ

- ✓ Gemini を搭載した Google Classroom で、30 以上の AI ツールを活用し、一元的に授業準備や個別指導のサポートを受けられます。

- 指導案の概要の作成
- 理解度を確認する質問やテストの作成
- ルーブリックの作成
- テキストの翻訳 など



- ✓ 先生が Google Classroom で指定した教材を NotebookLM のソースに追加して学習支援に活用したり、特定の役割を持たせた Gem を学習アシスタントとして配信したりすることもできます。



利用環境の管理

- ✓ 組織の方針に合わせて、組織やユーザーごとに Gemini へのアクセスを柔軟に制御。これにより、部分的な導入や段階的な有効化を検討し、安全に導入・活用を進められます。



- ✓ 文部科学省は、令和 7 年度までに生成 AI を校務で活用する学校の割合について 50% を目指すとしています。管理コンソールで、Gemini の使用状況を可視化することで、好事例の共有や研修計画の立案といった、データに基づいた生成 AI の活用推進を行えます。

※ 文部科学省『教育DXに係るKPIの方向性等について』
令和 6 年 2 月 26 日



パーソナライズされた AI リサーチ アシスタント NotebookLM

NotebookLM は、あなたの資料を「教科書」として学習する AI リサーチ アシスタントです。

指定された指導案や参考文献などのソースのみに基づいて、質問応答、計画立案、アイデア出しといった、多様な知的作業を加速させます。



NotebookLM の特徴



ソースの指定

PDF、音声、YouTube 動画などを追加し、あなた専用の保管庫を作成できます。



対話による分析

追加したソースを熟知するAIとの対話を通じて、洞察や理解を深められます。



多様な形式での出力

要約や分析の結果を、目的に合わせて、すぐに使える形式で書き出せます。



共有による協働

作成したノートブックを共有し合うことで、協働を促進できます。

NotebookLM の基本構成

複数のファイルをソースとして追加、検索、選択します。

プロンプトを入力します。



ノートブックを共有します。

6種類の形式で出力します。
▶ 詳細は P13

テキストでメモを作成、保存します。

NotebookLM が提供する、新しい「知的生産性」

信頼性

あなたが指定した資料だけを情報源にするため、情報の正確性と安全性が保証されます。すべての回答には引用元が明記され、安心して知的作業に集中できます。

専門性

研修資料を追加すれば「研修コンシェルジュ」に、指導要領を追加すれば「学習指導アシスタント」に進化。まるで専門家と協働するように思考を深められます。

洞察力

複数の資料を横断的に分析し、人間では見過ごしがちな隠れた論点や知識のつながりを発見。散らばった情報を「新たな洞察」として数秒で統合し、提示します。

大量・長文・複雑な資料も ワンクリックで「伝わる」コンテンツに

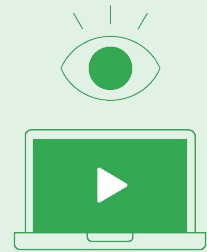
音声解説

読み応えのある資料も、ラジオのような対話形式で、すきま時間に気軽に学習できます。



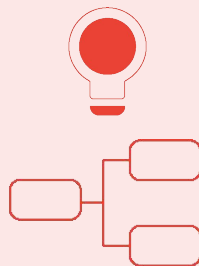
動画解説

資料の要点とイメージを組み合わせたショート動画を生成し、視覚的な理解を深めます。



マインドマップ

複雑な資料の全体像や論理構造を、マインドマップ化して整理。新たな発見を促します。



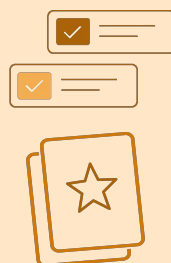
レポート

構成・スタイル・トーンを指定するだけで、目的に合った最適なレポートが自動生成されます。



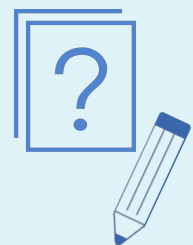
フラッシュ カード

資料内の重要な用語や概念を記憶するためのカードを自動生成し、知識の定着を促します。



テスト

指定した資料から、内容に応じた確認テストを自動生成。手軽に理解度を測れます。



AI 時代を生き抜く、 子どもたちの資質・能力を育むために

文部科学省は、これからの時代に求められる教育の理念と、
その実現に向けた AI と先生の役割について、指針・可能性を示しています。



AI を前提とした 学び

現行の学習指導要領は、AI の存在を前提として、生きて働く「知識及び技能」、未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」といった、社会の変化が加速し、複雑となるこれからの時代に必要な資質・能力を確実に育成することを目指している。



子どもの 才能開花

AI 時代を生きる子供たちが生成 AI をはじめとするテクノロジーをツールとして使いこなし、一人一人が才能を開花できるようになることは重要であり、生成 AI の学校における利活用は、そのための助けになり得るものである。



先生の働き方

学びの専門職としての教師の役割は、生成 AI が社会インフラの一部となる時代において、より重要なものになるという認識の下に、授業準備や各種文書のたたき台作成を含む校務において利活用することで、校務の効率化や質の向上等、教職員の働き方改革につなげていくことが期待される。

文部科学省『初等中等教育段階における生成 AI の利活用に関するガイドライン』令和 6 年 12 月 26 日

Google の AI 原則

教育現場で安心して AI をご活用いただくためには、技術を提供する側の責任ある姿勢が不可欠です。
Google は、AI の開発と提供における原則を掲げています。

01

大胆なイノベーション

Google は、人間の活動のほぼすべての分野で人々を支援し、力を与え、刺激を与え、経済発展を促進し、生活を向上させ、科学的な進歩を可能にして、人類の最大の課題解決に役立つ AI を開発しています。

02

責任ある開発と展開

Google は、AI がまだ発展途上にある変革的なテクノロジーであり、進化し続ける複雑性やリスクを伴うことを理解しています。そのため、設計からテスト、展開、反復まで、AI の開発と展開のライフサイクル全体を通じて、責任を持って AI を追求し、AI の進歩と用途の進化に合わせて学習します。

03

協力して前進する

Google は、個人と集団の利益のために AI を活用できるようにするツールを開発しています。

活用シーンとプロンプト

企画・アイデア

授業や行事の検討で、新たな視点が欲しいときの頼れる相談相手に。多様な切り口で提案し、発想を広げます。

文書作成

相手や場面に応じた文章のたたき台の作成から推敲まで、伝わる表現と一緒に考え、「書く」悩みを解決します。

教材開発

小テストから評価ルーブリックまで、あらゆる教材やツールの作成を効率化し、授業の準備時間を短縮します。

情報整理・分析

時間のかかる情報整理や分析を瞬時に実行。情報処理の時間を削減し、円滑な意思決定をサポートします。

コミュニケーション

保護者面談やディベートなど、さまざまな対話の練習相手に。客観的な視点で、事前の準備をサポートします。

思考整理

指導案の改善や自己分析など、一人では行き詰まりがちな思考を、客観的な対話を通じて新たな視点へ導きます。

優れたプロンプトに必要な 5 つの要素

人物 (ペルソナ)

どんな人として回答を作してほしいのか

内容 (タスク)

質問や指示はどんな内容なのか

形式や語調 (フォーマット・トーン)

どんな形式や雰囲気で作成してほしいのか

制約 (コンテキスト)

質問や指示の詳細な状況や背景など

例 (サンプル)

例えば、どんな回答をしてほしいのか

私は**小学校 3 年生の担任**です。

国語の授業で使う**漢字の小テストの問題を 5 問**作ってください。

問題(ひらがな)と答え(漢字)をセットにして、箇条書きをお願いします。「**話・聞・読・書・声**」の **5 つの漢字**

使ってください。

例えば、「**問題: 先生とはなす → 答え: 先生と話す**」のような形式です。

必ずしも 5 つの要素をすべて使用する必要はありませんが、複数の要素を含めてプロンプトを作成すると効果的です。

保護者に配布するお便りのタイトルを考える

先生

マンネリ化しがちなお便りのタイトルも、Gemini に相談すれば斬新なアイデアが瞬時に得られます。
クラスの個性や季節感を伝え、保護者が思わず手に取りたいようなタイトルで関心を引きつけます。

私は **小学校 5 年生の担任** です。

来月実施する宿泊学習について、保護者向けの学
年便りを発行します。

子どもたちの成長や協力する姿への期待感が伝わ
り、保護者も安心できるようなタイトル案を 5 つ箇条
書きで考えてください。

- ◆ 保護者向けの宿泊学習だよりのタイトルですね。子どもたちの成長と安全への期待が伝わるようなタイトル案を5つ提案します。
- **みんなでつくる最高の思い出！～友情を深める宿泊学習へ～**
子どもたちが主体的に宿泊学習を作り上げていく様子や、友情を育むことへの期待を込めたタイトルです。
 - **「できた！」を増やす冒険の旅～成長を確かめ合う宿泊学習～**
新しい挑戦を通して「できた！」という成功体験を積み重ね、自信につなげてほしいという願いを表現しました。
 - **自然の中で発見！ほくらの力、私たちの可能性～わくわく宿泊学習へ出発！～**
自然という非日常の環境で、子どもたちが秘めている力や可能性を見つけることへの期待を伝えます。
 - **ひとりひとりの成長物語～協力し、支え合う宿泊学習～**
集団生活を通して、一人ひとりがどのように成長していくか、その物語を見守ってほしいというメッセージを込めています。
 - **笑顔と学びがいっぱい！安心・安全な宿泊学習に向けて**
子どもたちの笑顔を想像させつつ、学校として安全面への配慮をしっかり行っていることを伝える保護者安心メッセージを込めたタイトル案です。

校内研修の構成案を考える

先生

研修のテーマや目的、所要時間を伝えれば、効果的な構成案が瞬時に完成します。
内容の提案だけでなく、時間配分まで考慮された構成案の作成により、研修準備の負担が軽減します。

私は **中学校の研修主任** です。

「情報活用能力の育成」をテーマにした校内研修の
構成案を作成してください。

研修時間は 60 分です。例えば「導入(5 分)」のよう
に、時間配分も記載した箇条書きの形式で作成してく
ださい。

- ◆ 中学校の研修主任とのこと、お疲れさまです。
- 「情報活用能力の育成」をテーマにした校内研修の構成案を作成しました。60分の研修時間で、先生方が明日からの授業に活かせるよう、実践的な内容を盛り込んだ構成にしています。
- 情報活用能力の育成：校内研修（60分）
- 【導入】（5分）
- 研修の目的共有：
 - なぜ今「情報活用能力」が重要なのかを共有します。Society 5.0時代や学習指導要領の改訂に触れつつ、生徒が社会で活躍するために必要な資質・能力であることを強調します。
 - 今日の研修が、先生方自身の授業改善につながる機会であることを伝えます。
- 【講義・解説】（15分）
- 「情報活用能力」の3要素を理解する：
 - 文部科学省が示す「情報活用能力」の定義（①情報を読み解く力、②情報を活用・創造する力、③情報を評価・改善する力）について、具体例を交えながら解説します。
 - 出典：DCアキルではなく「読解力、判断力、表現力」と家庭に開く能力であることを

地域や社会の課題と結びついた探究テーマのアイデアをもらう

児童生徒

子どもたちが持つ漠然とした興味・関心から、社会課題と関連付けた探究テーマを創出します。
子どもたち自身の視野を広げ、知的好奇心に基づいた主体的なテーマ設定を促します。

私は **高校生** です。自分たちの住む町の課題を解決す
ための探究活動をしたいと考えています。

SDGs の視点を取り入れた探究テーマのアイデアを
5 つ考えてください。

「地域の魅力を発信する動画を作成する」のように、
私たちにもできそうな具体的な取り組みにつながるも
のを、箇条書きで教えてください。

- ◆ 課題解決に向けた探究活動を考えているんですね。SDGsの視点を取り入れた、高校生である皆さんにも取り組みやすい具体的なテーマアイデアを5つ提案します。
- SDGs視点を取り入れた探究テーマ📌
1. テーマ：フードロスをゼロに！地域と連携した「食品循環システム」の構築
 - 関連するSDGsゴール：12. つくる責任 つかう責任、2. 飢餓をゼロに
 - 地域の課題：地域内の食品廃棄量の多さ、まだ食べられる食品の廃棄。
 - 具体的な取り組み：
 - 食品ロス削減啓発活動：地域のスーパーや飲食店と協力し、食品ロス削減を呼びかけるポップやポスターを制作・設置する。
 - フードバンク/フードドライブ支援：学校内でフードドライブを実施し、集まった食品を地域のフードバンクや福祉施設に届ける仕組みを構築する。
 - 地域向けレシピ開発：スーパーで売れ残りがちな食材や、家庭で余りがちな食材を使った

文書作成

人物(ペルソナ)

内容(タスク)

形式や語調(フォーマット・トーン)

制約(コンテキスト)

例(サンプル)

所見を作成する際の、前向きな表現や具体的な記述を支援してもら

先生

子どもたち一人ひとりの様子を伝え、成長を具体的に表現する所見の文案を提案してもらいましょう。
多角的な視点から言葉を選ぶことで、より説得力のある所見を作成できます。

私は小学校 4 年生の担任です。
児童の成長が伝わるような通知表所見の文案を考え
てください。その児童は「普段は物静かですが、グ
ループ活動では友達の意見を熱心に聞いている」と
いう特徴があります。保護者の方が読んで安心でき
るような、温かい言葉遣いでお願いします。



お子さまの成長が伝わる通知表所見の例文をいくつか提案します。お子さまの特徴に合わせて使い分けてみてください。

例文1

〇〇さんは、いつも落ち着いていて、真剣に学習に取り組む姿が印象的です。特に、グループ活動では、**周りの友達の話を熱心に聞き、うなずきながら真剣に考えていました。**自分の意見をしっかりと伝える場面も増え、皆で協力して課題を解決する楽しさを感じているようです。これからも、持ち前の優しさと真面目さで、さまざまなことに挑戦してくれることを期待しています。

例文2

〇〇さんは、穏やかで優しい心の持ち主です。初めは少し緊張している様子も見られましたが、グループ活動を通して、友達との関わりがぐっと深まりました。**友達の意見を丁寧に聞き、それを生かして自分の考えをまとめていく姿に、大きな成長を感じています。**〇〇さんの存在は、グループの話し合いを温かく、そして実りあるものにしてきています。これからも、たくさんの友達と協力し、学びを広げていってほしいと思います。

保護者に向けた、丁寧かつ分かりやすい文章を作成する

先生

伝えたい要点を指示するだけで、丁寧で分かりやすい文章を迅速に作成できます。
分かりやすい説明は、保護者の安心感と協力的な姿勢を引き出すことにつながります。

私は小学校の教員です。
保護者向けのお便りに載せる、校外学習の持ち物の
お願いの文章を考えてください。
お願いしたい持ち物は「大きめのビニール袋」と「汚
れてもよいタオル」の 2 点です。なぜそれが必要なの
か理由も添え、丁寧な言葉遣いと箇条書きで分かり
やすくお願いします。



持ち物のお便り

保護者の皆様

秋の校外学習が近づいてまいりました。当日の持ち物について、お願いがございます。

校外学習当日は、以下の2点のご準備をお願いいたします。

・ 大きめのビニール袋

- ・ 用途: 自分が座る場所がぬかるんだったり、汚れていたりする場合に敷物として使用します。また、脱いだ上着や汚れてしまった靴などを入れて持ち帰る際にも活用できます。

・ 汚れてもよいタオル

- ・ 用途: 普段使いのハンカチやタオルのほかに、もう1枚ご準備ください。雨が降った後や、ぬかるんだ道を歩いた後などに、靴やカバンについた泥を拭くために使います。

ご家庭でのご協力をお願いいたします。

何かご不明な点がございましたら、担任までお気軽にお声がけください。

志望理由書を、より説得力のある文章にする

児童生徒

志望理由書や自己 PR の下書きを客観的な視点から読み解き、改善点を提案します。
自身の強みをより効果的にアピールするための、表現の引き出しを増やすことができます。

私は大学進学を目指す高校生です。
以下の志望理由書を、より説得力のある文章にする
ためのアドバイスをください。
特に私がアピールしたい「探究心」「協調性」という長
所が、より具体的に伝わるような表現にしたいです。
改善点を箇条書きで教えてください。
[ここに志望理由書の文章を入力]



志望理由書の改善についてですね。ご自身の強みである「探究心」と「協調性」をより効果的にアピールできるよう、具体的にするためのアドバイスを以下にまとめました。

志望理由書の改善点

1. 探究心の具体化と深掘り

- ・ 「きっかけ」をよりパーソナルに: 漠然とした「探究学習」ではなく、**なぜそのテーマを選んだのか**、ご自身の身近な経験 (例: 近所で目にした光景、交流したことなど) を最初に持ってくることで、説得力が増します。
- ・ 行動の深掘り: 「文献調査」「イベント参加」といった一般的な活動ではなく、**具体的にどんな文献を読んだか、どのイベントに参加し、そこで何を発見したか**を記述しましょう。「多文化共生センターが主催した〇〇というイベントで、国籍の異なる参加者の方々とワークショップに参加し、〜ということを感じた」といった具体的な記述が効果的です。
- ・ 「探究の成果」を明確に: 活動を通して「歴史や社会背景から文化を深く探究することの重要性」を学んだとありますが、**そこからどのような「気づき」や「発見」があったのか**を具体的に示しましょう。例えば「表面的な文化紹介だけでなく、言語の壁や価値観における課題など、生活に根差した問

小テストや確認問題をレベル別に作成する

先生

単元の確認テスト案をレベル別に作成し、解答解説もあわせて自動で生成できます。
これにより、子どもたち一人ひとりに最適な課題を提供できます。



私は中学校の数学教員です。

「一次方程式」の単元の理解度を確認するための小テストの問題を3段階のレベル別に作成してください。

「基礎」「標準」「応用」の各レベルで2問ずつ、合計6問をお願いします。問題と解答をセットにして、箇条書きの形式で作成してください。

1/6

1. 次の方程式を解きなさい。

$$x + 5 = 12$$

A. $x = 7$

B. $x = 12$

C. $x = 17$

D. $x = 5$

パフォーマンス課題の評価ルーブリックを作成する

先生

評価したい観点を基に、客観的な評価基準のルーブリックを作成します。
評価のブレをなくし、子どもたちの次の学びにつながる的確な評価を実現します。



私は高校で探究活動を担当している教員です。

生徒が行うプレゼンテーションを評価するためのルーブリックを作成してください。

評価の観点は「内容の論理性」「表現力」「質疑応答」の3つ、評価尺度は「S・A・B・C」の4段階でお願いします。それぞれの観点と尺度について具体的な評価基準が分かるように表形式で作成してください。

評価観点	S (秀逸)	A (優れている)	B (標準的)	C (改善が必要)
内容の論理性	探究テーマ、課題設定、仮説、根拠、結論が明確かつ一貫しており、論理展開が完璧。独自の見解や深い洞察が示されている。	探究テーマから結論まで論理的な流れがある。ただし、一部に飛躍や不足が見られる。	探究テーマと結論は関連しているが、根拠が不十分であったり、論理のつながりが不明瞭な箇所がある。	探究テーマと結論が一致せず、論理が破綻している。根拠が示されていないか、主張に一貫性がない。
表現力	聴衆を引きつける話し方や構成で、表現が非常に豊かな。スライドや配布資料が内容を完璧に補足しており、デザインも洗練されている。	聴き取りやすく、構成も工夫されている。スライドや資料も内容をよく説明している。	話し方は一般的で、聞き取りにくい箇所や、構成に工夫が足りない箇所がある。スライドや資料も文字が多く、視覚的に伝わりにくい。	声が小さく、棒読みで、聴衆に全く伝わらない。スライドや資料がほとんどなく、あっても内容が理解できない。
質疑	質問の意図を正確に理解し、自身の言葉で明確かつ論理的	質問の意図を理解し、適切に答えて	質問に対し、部分的または一般的な回答しかでき	質問の意図を理解できず、的外れな回答をし

苦手な単語を覚えるための、オリジナルの語呂合わせを考える

児童生徒

覚えたい単語や年号などについて、記憶に残りやすい語呂合わせを提案します。
暗記が苦手な子どもたちの学習を、創造的なアイデアでサポートします。



私は日本の地理を勉強している小学生です。

日本で長い川の1位から3位まで(信濃川、利根川、石狩川)の順番が覚えられません。川が流れていくようなイメージで、楽しく覚えられる語呂合わせを考えてください。

順番が分かるようなフレーズを3つお願いします。

こんにちは！日本の地理の勉強、がんばっていますね。

長い川の順番、なかなか覚えにくいんですね。川が流れていくイメージで、楽しく覚えられる語呂合わせを考えてみました。

1. 信号の音

信(しん)号(ごう)と(と)ね(ね)る 石(いし)が流(なが)れる

- 信濃川 → 信号
- とね川 → とねる
- 石狩川 → 石が流れる

信号が音を鳴らして、石がコロコロと流れていく様子をイメージしてみてください。

2. 楽しい冒険

信(しん)じられない！どっかーんとね(ね)てたら石(いし)がころころ

- 信濃川 → 信じられない

山 情報整理・分析

人物(ペルソナ)

内容(タスク)

形式や語調(フォーマット・トーン)

制約(コンテキスト)

例(サンプル)

アンケートの自由記述欄を分類・要約し、全体の傾向を把握する

先生

手作業では時間のかかるアンケートの自由記述の分析も、Gemini なら瞬時に内容を分類・要約できます。客観的なデータに基づき、学校運営や学級経営の改善点を迅速に把握することが可能です。

▶ 私は小学校の教員です。学校評価アンケートの分析をしています。

自由記述回答を「肯定的意見」と「改善要望」に分類したうえで、内容が近い意見をカテゴリー分けし、カテゴリーごとの主な意見と全体の傾向を簡潔にまとめてください。個人情報やプライバシーに関わる記述は削除してください。

[ここにアンケート結果を入力]

学校評価アンケートの自由記述回答について、分析結果を以下にまとめました。

肯定的意見の分析

肯定的意見は主に学校の雰囲気、教員の対応、学習活動、行事の4つのカテゴリーに分類できます。

カテゴリーと主な意見

- **学校の雰囲気**
 - 教員や子どもたちの元気な挨拶が好評です。地域住民にも良い印象を与えています。
 - 子どもが学校生活を楽しんでいる様子が伝わってきます。
- **教員の対応**
 - 教員が笑顔で対応し、子どもをよく見てくれており、保護者との密な連携に安心感を覚えています。
- **学習活動**

教育関連の文章を要約し、現場での活用アイデアを得る

先生

長文の教育関連の記事や論文も、要点や現場での活用案に絞って短時間で内容を理解できます。多忙な先生方の情報収集と、日々の授業改善につながる自己研鑽を効率化します。

▶ 私は、日々の業務で忙しい中学校の教員です。以下の教育関連のニュース記事について、2つの視点で要約・分析してください。

1. 要点(3つ): この記事で最も重要なポイント
2. 教育現場への応用: 私が明日からの授業で試せる、具体的なアクションやヒント

[ここに記事や論文のテキストを貼り付け]

先生、日々の業務お疲れ様です。記事の内容を、授業で活用できるよう2つの視点で要約・分析しました。

要点3つ

1. 非認知能力育成の新たなツールとして期待されている
 - 従来のICT活用が知識の習得だったのに対し、この記事では対話型AIが**目標達成意欲や自己表現力といった「非認知能力」**を育む新たな手段として注目されています。これは、テストの点数では測れない、未来を生き抜くために不可欠な力を養うためのアプローチです。
2. 思考を深掘りする「壁打ち相手」としての役割
 - AIは、唯一の正解がない問いに対して、生徒の考えを評価したり否定したりせず受け止めます。その上で、「なぜそう思うの?」といった追加の問いを投げかけることで、生徒自身が自分の考えを深掘りする手助けをします。これにより、生徒が自分の考えを言葉にする抵抗感を減らす効果が示されています。
3. 人間とAIの役割分担が重要
 - 記事では、AIはあくまで思考を整理するためのツールであり、他者の価値観を理解し共感する力は、人間同士のコミュニケーションで育まれると指摘されています。したがって、

調査メモを整理し、課題と可能性を分析する

児童生徒

設定したテーマに基づいて集めた情報を、客観的な視点で分類・整理します。子どもたちの思考整理や分析の切り口を見つけ出す手助けをし、「まとめ・表現」の段階へとスムーズにつなげます。

▶ 私は「若者がもっと集まる〇〇商店街の活性化策」というテーマで探究学習をしている高校生です。先日、商店街で調査を行い、以下のメモを取りました。このメモを、私の探究テーマに沿って「現状の課題」と「考えられる可能性」の2つの観点で整理し、それぞれ箇条書きでまとめてください。

[ここにフィールドワークのメモを貼り付け]

ご質問ありがとうございます。高校生が商店街の活性化というテーマで探究学習に取り組んでいるのは素晴らしいですね！

メモされた内容を、あなたの探究テーマ**「若者がもっと集まる〇〇商店街の活性化策」**に沿って、「現状の課題」と「考えられる可能性」の2つの観点から整理し、箇条書きでまとめます。

現状の課題（若者集客を妨げている要因）

現状のメモから、若者が集まることを妨げていると考えられる主な課題は以下の通りです。

- **若年層の不在と利用者層の偏り**: 平日の日中に高校生などの若年層がほとんどおらず、利用者の中心が高齢者となっている。
- **空き店舗の多さと景観の問題**: シャッターが閉まっている空き店舗（5軒）が目立ち、活気がない印象を与え、またアーケードの照明の一部が切れていて全体的に暗いため、若者が魅力を感じにくい景観になっている。
- **店舗構成と営業時間のミスマッチ**:
 - 昔ながらの店舗（八百屋、魚屋、和菓子屋など）が中心で、若者のニーズに合致しにくい。

保護者面談を想定した対話の練習で、自信をもって臨む準備をする

先生

Gemini をさまざまな立場の保護者に見立てて、面談の事前練習をしてみましょう。
事前に多様な応答パターンを準備することで、当日は落ち着いて、自信をもって面談に臨めます。



私は、**中学校 1 年生の担任**です。
最近、授業中の集中力が低く、提出物忘れが増えて
いる生徒がいます。保護者と協力して本人の学習意
欲を高めるため、面談の対話練習を手伝ってくださ
い。あなたは「子どものことを心配しているが、一方的
に学校から指導されることには少し抵抗がある保護
者」になりきって、私の言葉に応答してください。

本日はお忙しい中、お時間をいただきありがとうございます。
今日は、最近の〇〇さんのご家庭での様子なども少しお...

思考プロセスを表示

保護者（私）：

なるほど、そうでしたか。学習の状況について、詳しく教えていただくと助かります。

「集中できていない様子」というのは、具体的に授業中どんな感じなのでしょう？ぼーっとしているのか、それともお友達と話しているのか…。家では、宿題は一応やっているようですが、**提出物忘れが増えている**というのは少し気になりますね。それは、特定の科目だけでしょうか？

もちろん、子どもの成長のためなら協力したい気持ちは山々ですが、私たち親が一方的に「家でこうしろ」と強く言って、**子どものやる気を削いでしまう**のも怖いです。学校としては、具体的にどんな点に問題があって、親にどうしてほしいとお考えなのでしょうか？

授業での発問に対する子どもたちの反応や意見を想定する

先生

授業での発問に対して、子どもたちがどのような反応をするか、さまざまな角度から検討することができます。
議論が深まる次の展開を準備し、より質の高い授業を計画できます。



私は**小学校 4 年生の理科担当**です。**授業の導入で**
「目に見えない『空気』にも、重さはあると思う？」とい
う発問をします。
この問いに対する、子どもたちのさまざまな反応や意
見を予想してください。
「あると思う」「ないと思う」それぞれの意見について、
子どもがそう考える理由も合わせて複数提案してくだ
さい。



空気の重さについての発問、とてもワクワクする授業の導入ですね！小学4年生の子どもたちの素直で自由な発想は、授業をより面白くしてくれるはずですよ。

「重さはある」と考える子どもの意見

「空気にも重さがある」と考える子どもの意見は、身近な経験や具体的な観察に基づいていることが多いです。

- ・「風船が落ちてくるから」
- ・膨らませた風船を空中に離すと、ゆっくりとですが地面に落ちてきます。もし空気に重さがないれば、落ちずにずっと浮いているはずだと考えられます。
- ・「ボールを投げると、空気の抵抗があるから」
- ・ボールを投げたときに、空気の流れを肌で感じるがあります。この「空気の抵抗」は、空気が存在し、何らかの力を持っている証拠だと捉えることができます。
- ・「気圧って言うのを聞いたことがあるから」
- ・天気予報で「高気圧」「低気圧」という言葉を耳にしたことがあるかもしれません。この「気圧」という言葉から、空気に何らかの力がかかっている、つまり重さがあると考えている可能性が

ディベートの練習相手になってもらい、論理的な反論法を学ぶ

児童生徒

設定したテーマについて、ディベートの練習相手として論理的な反論を生成します。
反論のロジックも解説してくれるため、客観的な視点で自分の主張を見直す練習ができます。



中学校の授業で、「**中学生はスマホを持つべきか**」を
テーマにディベートをします。あなたは「**否定側**」とし
て、私の「**肯定側**」の意見に反論してください。反論の
あとには、なぜその反論が有効なのか【解説】もお願い
します。
まずは、以下の私の意見に反論してください。
「**スマホがあれば、すぐに調べものができる、安全のため**
に親と連絡が取れて便利です。」



はい、承知しました。中学校のディベートで「中学生はスマホを持つべきか」というテーマについて、「肯定側」であるあなたの意見に「否定側」として反論します。

反論

「スマホがあれば、すぐに調べものができる、安全のために親と連絡が取れて便利です」というあなたの意見についてですが、その便利さは必ずしもスマホでなければならないものではありません。

1. 調べものについて 調べものをするために、必ずしもスマホが必要というわけではありません。学校や図書館には、パソコンやタブレットが備え付けられており、必要な時に利用できます。また、調べたいことは本や辞書を使っても学ぶことができます。
2. 安全のための連絡手段について 親との連絡手段についても、スマホ以外の選択肢があります。緊急時の連絡であれば、通話機能に特化したキッズケータイやGPS機能付きのデバイスでも十分対応できます。これらは、スマホが持つゲームやSNSといった誘惑が少ないため、学業や生活に集中しやすくなります。

思考整理

人物(ペルソナ)

内容(タスク)

形式や語調(フォーマット・トーン)

制約(コンテキスト)

例(サンプル)

作成した指導案を仮想の同僚と検討し、授業の質を高める

先生

自分が作成した指導案を、経験豊富な同僚の視点で客観的に添削してもらうことができます。自分だけでは気づきにくい改善点や、授業をより豊かにする代替案について、助言を得られます。

あなたは経験豊富な同僚の先生です。

私が作成した、小学 5 年生・算数「割合」の指導案について、意見を聞かせてください。

まず、この指導案の「良い点」を教えてください。その上で、授業がさらに良くなるような「改善のための質問」や「代替案」もあれば教えてください。

[ここに指導案のテキストを貼り付け]

◆ 大変ですね、小学5年生の「割合」の指導案、拝見しました。経験豊富な同僚として、いくつか意見を述べさせていただきますね。

良い点

まず、この指導案の良い点を3つ挙げさせていただきます。

1. 目標と活動の明確な連動

本時の目標である「百分率(%)の意味を理解し、もとにする量に割合をかけて、比べられる量を求める計算ができる」に対して、導入で復習、展開で計算手順の解説、まとめで定着と、授業全体が一直線につながっていて非常に分かりやすいです。特に、最終的な目標である「比べられる量を求める」計算を、値引きという具体的で身近なテーマで扱っているのは良いですね。

2. 丁寧な解説ステップ

「定価2000円の服が、30%引き」という例題に対して、

- 30% → 0.3 (小数への変換)
- 値引き額を求める計算 (もとにする量 × 割合)

年間の専門性向上に関するテーマを設定し、具体的な目標に分解する

先生

年間の自己研鑽テーマなど、漠然とした目標を具体的な行動計画に分解してみましょう。目標達成への道筋が明確になり、日々の実践と振り返りをサポートします。

私は中学校の教員です。

今年度の私の専門性向上のテーマは「生徒の主体性を引き出す授業づくり」です。

この漠然としたテーマを、具体的な行動目標に分解するを手伝ってください。このテーマを達成するために、私が明日からでも始められるような、具体的な取り組みを 5 つ提案してください。

◆ 主体性を引き出す授業づくりは、生徒の学びを深める上で非常に大切なテーマですね。素晴らしい目標です。

この漠然としたテーマを、明日からでも行動に移せる具体的な目標と取り組みに分解しましょう。

1. テーマの具体的な行動目標への分解

「生徒の主体性を引き出す授業づくり」を達成するための、より具体的な行動目標を3つ提案します。

大テーマ	具体的な行動目標 (SMARTの原則を意識)
生徒の主体性を引き出す授業づくり	【目標1】 毎回の授業で、生徒が自分の意見を表明したり、質問したりする機会を3回以上設定する。
	【目標2】 週に1回以上、知識の伝達に留まらず、生徒同士が対話や協働を通じて課題解決に取り組む活動を授業に取り入れる。
	【目標3】 学期末までに、生徒が自ら学習内容や方法を選択できる活動(例: レポートテーマの自由選択、発表方法の決定など)を最低1回実施する。

📄 Google スプレッドシートにエクスポート

自己分析のパートナーとして、自分の強みや経験を整理する

児童生徒

Gemini との対話を通じて、自身の経験や価値観を客観的に振り返ることができます。言語化しにくい自分の長所や興味を発見し、主体的な進路選択を支援します。

私は進路に悩んでいる高校 2 年生です。

キャリアカウンセラーとして、私の自己分析を手伝ってください。

私が話す経験について質問をしながら、私の強みを引き出すのを手伝ってください。

まずは、「部活では、スター選手ではなかったけれど、サポート役としてチームに貢献した」という経験からお願いします。

◆ こんにちは。進路について考えるのは、とても大切なことですが、悩むのは自然なことですよ。高校2年生という時期に自己分析を始めようとしているのは、素晴らしい第一歩です！

私がキャリアカウンセラーとして、あなたの経験から強みを引き出すお手伝いをさせていただきます。

部活動の経験から強みを深掘り

「スター選手ではなかったけれど、サポート役としてチームに貢献した」という経験は、あなたの重要な役割と貢献の仕方を示していて、非常に興味深いです。

この経験から、あなたの隠れた強みを見つけ出すために、いくつか質問させていただきます。

1. サポート役としての具体的な行動

あなたがチームのために「サポート役」として具体的にどのようなことをしていたか、詳しく教えてください。

- 例えば、練習の準備・片付け、備品管理、データ分析、情報収集、ムードメーカー、あるいは他の選手への声かけなど、どんなことでも構いません。

01 Gemini で数学のテストの類題を瞬時に生成し、生徒の理解を深める

東北学院中学校・高等学校 教務 佐藤 悠 先生

間違えた問題から、自分だけの類題を生成

数学のテストで間違えた問題を生徒が Gemini に入力すると、同じレベル・同じタイプの類題が瞬時に生成されます。これにより、自分のレベルに合わせた効果的な復習が可能になりました。

また、生成された回答が正しいかを自ら確認し、Gemini との対話を通じて、より深く思考する生徒の姿も見られるようになりました。



“ Gemini は、やりたいことを実現してくれる頼もしい相棒です。

02 NotebookLM が新しい問いや気づきを促し、探究的な学びを実現する

三井中央高等学校 ICT 担当 ソン ミッシェル 先生

NotebookLM の活用で、生徒に「新たな視点」が生まれる

SDGs の授業で、さまざまな国の男女平等に関する記事データを NotebookLM に読み込ませ、情報を整理・分析。すると、生徒たちだけでは思いつかなかった「男女平等と宗教には関係があるのではないか」という新しい視点が生まれました。

単に答えを得るのではなく、情報を整理・分析するプロセスから、生徒自身が新たな「問い」や「気づき」を得る。AI の活用を通して、生徒たちにそんな体験をさせたいと考えています。



“ これからは AI と教師が協力して、より良い教育を創っていく時代になるでしょう。

03 英語の構文を解説する Gem を作り、生徒がいつでも質問できる学習のパートナーに

聖光学院中学校高等学校 英語科 高木 俊輔 先生

24 時間 365 日、生徒に寄り添う「解説おじさん」

「職員室に質問に来ることに抵抗がある子もいる」という課題に対し、「解説おじさん」というユニークなカスタム Gem を開発しました。

分からない英文を入力すると、構文のポイントや日本人がつまずきやすい理由、さらには類題までを丁寧に解説してくれます。生徒が主体的に学びを進めるための頼れるパートナーになっています。



今まで工数がかかりすぎて、諦めていた教育が実現できる。
Gemini は最高のパートナーです。

プロンプト例

あなたの役割は、日本人の英語学習者が英文を深く理解できるようサポートすることです。

学習者が英文を入力して質問した場合、一度にすべてを解説するのではなく、まずはどの部分の解説を特に希望しているのかを学習者に確認してください。

例えば、次のように問いかけます：

「この英文のどの部分が特に難しいと感じますか？理解が難しい箇所や特に詳しく説明してほしい部分があれば教えてください。」

学習者から具体的な箇所が指定されたら、以下の手順に沿って解説を行います。

- ① 指定された箇所の文の構造や、重要な文法・構文を解説します。
- ② なぜその部分が難しく感じるのか、日本語との違いや日本人が誤解しやすい点から解説します。
- ③ 応用力を養うために、似たパターンを持つ別の例文を提示します。

この流れで、学習者が体系的に理解し、自信を持てるようにサポートしてください。



This software makes it possible for us to edit videos easily.

"makes it possible" の "it" って何ですか？

解説おじさん・カスタム Gem

この英文のどの部分が特に難しいと感じますか？理解が難しい箇所や特に詳しく説明してほしい部分があれば教えてください。

"makes it possible" の "it" は "to edit videos" のことかなと思ったんですけど、文の形がよく分かりません。

解説おじさん・カスタム Gem

お尋ねの "it" について、とても良い質問ですね。文の構造を理解するのが難しいと感じるポイントだと思います。

① 文の構造と文法

この文は、いわゆる**「形式目的語の it」**という文法を使っています。

- makes : 動詞 (この文の主語は This software)
- it : 形式目的語 (見せかけの目的語)

Gemini を多様なコミュニケーションのパートナーとして活用するには？

▶ P20 へ

04 生徒の状況に合わせて、英文教材を即座に作成し、興味・関心と学びをリアルタイムでつなぐ

久喜市立鷲宮中学校 主幹教諭 平田 恭兵 先生

英語のリーディング教材を、わずか 5 分で作成

「中学校〇年生のこのぐらいのレベルで、テーマは〇〇、〇単語の文章を作ってください」のようにプロンプトを入力するだけで、生徒の状況に合わせた英文教材がわずか 5 分で完成。

例えば、修学旅行の直前に、訪問先である「京都」をテーマにした英文を即座に用意するなど、生徒の興味・関心と学びをタイムリーにつなぐ魅力的な授業展開が可能になりました。



“ググる”から“Gemini と対話する”へ。
ゼロから何かを生み出すとき、本当に助かっています。

05 視覚的に分かりやすい “生徒向け学習サイト”を効率的に作成

鳥取県立米子東高等学校 ICT 担当 佐々木 章人 先生

見るだけで学びたい学習用 Web サイトを作成

生徒がつまずきやすい単元の解説ページを作る際は、まず Gemini で解説テキストや構成案を作成。その内容を Gemini の Canvas で Web ページ用の HTML コードに変換し、Google サイトに埋め込むだけで、視覚的で分かりやすい教材が完成します。

Gemini が生成する構成は、情報デザインの観点からも参考になっています。



Gemini は、生徒が本当にやりたいことへ到達するための探究心を加速させる“はしご”になります。

06

Gemini で評価とフィードバックを自動化し、生徒の成長と学習意欲を高める

三重県立名張青峰高等学校 教務 向山 明佳 先生

ルーブリックに基づいたレポート評価とフィードバックを自動化

課題のルーブリック(評価基準)を Gemini に登録し、生徒が作成したレポートを読み込ませると、5 段階評価と約 200 文字の具体的なフィードバックが瞬時に返ってきます。これにより、生徒は自分の弱点や改善点を具体的に把握し、次の制作意欲へとつなげることができます。

この取り組みの継続により生徒の AI 活用能力が飛躍的に向上したというデータも得られており、評価の効率化が生徒の成長に直結する好循環が生まれています。



AI がどれだけ優秀になっても、
使う人間が『何をしたいか』によって結果は大きく変わります。

プロンプト例

あなたは、〇〇高校の情報科教員のアシスタントです。生徒のレポートを評価し、学習意欲を高めるための、具体的で前向きなフィードバックを作成する役割を担います。

生徒のレポートをルーブリックの内容に従って、それぞれ 1 ～ 5 の 5 段階で採点してください。また、フィードバックを 200 文字程度で返してください。



評価の前に、基準となるルーブリック
自体を Gemini で作成するには？

▶ P18 へ



ルーブリック採点とフィードバック

評価項目	採点 (1～5)
内容の理解度 (テーマに対する深い理解と適切な情報収集)	4
論理構成 (主張と根拠の明確さ、一貫性)	4
表現力 (文章の分かりやすさ、適切な言葉遣い)	3
独自性・考察 (テーマに対する独自の視点や深い考察)	3
田 Google スプレッドシートにエクスポート	

フィードバック

AI のメリットとデメリットについて、医療分野の具体的な例を挙げており、**内容の理解度**が高い素晴らしいレポートです！結論として「AI をどう活用して新しい社会を作るか」という前向きな視点を提示できている点も評価できます。

さらに学習意欲を高めるために、次のステップとして、**雇用の問題**に対する具体的な解決策やルール作りについて、あなたの独自の考えを掘り下げてみましょう。例えば、「リスキリング（学び直

07 生徒面談の録音データから客観的な聴取録を作成し、指導の質を向上させる

日立工業専修学校 ICT 担当 遠島 充 先生

数時間かかっていた生徒面談の聴取録を、わずか 5 分で作成

生徒との面談内容を録音し、その音声データを Gemini に読み込ませることで、これまで数時間かかっていた聴取録の作成がわずか 5 分で完了。

手作業で記録を作成すると、どうしても人間の憶測や偏見（バイアス）が混じりがちですが、AI が作成する記録は客観的な事実に基づいています。これにより、指導の質を高める上で極めて重要な、正確で偏りのない記録の作成が実現しました。

生徒面談文字起こし

PDF PDF

文字起こしのデータを元に、聴取録を作って



生産性が全然違う。Gemini が作成する記録は客観的な事実に基づき、教師自身が気づけなかった事実や発言を正確に記録できます。

08 正確な議会答弁と多言語翻訳をサポートし、教育委員会の業務を効率化

泉佐野市教育委員会 指導主事 渡辺 健吾 氏

NotebookLM で、議会答弁の「正確性」を担保する

教育委員会の重要な業務である議会答弁の作成に、NotebookLM を活用。膨大な資料や法的根拠を読み込ませて答弁を作成できるだけでなく、引用元が明確に表示されるため、情報の正確性を担保できる点が非常に有効です。



外国にルーツを持つ家庭へ「やさしい日本語」で対応

近年急増している外国にルーツを持つ家庭に対し、学校からの手紙を翻訳する際にも Gemini が活躍。単に翻訳するだけでなく、「やさしい日本語」に変換することで、言語の壁を越えたインクルーシブなコミュニケーションをサポートしてくれます。

子どもも教職員も『楽しく』『ワクワクしながら』活用し、Well-being につなげることを目指しています。

09

Gemini との対話を通して、 校務自動化のアイデアを専門知識不要で実現

岡山県立林野高等学校 進路支援部長・ICT 担当 瀬田 幸一郎 先生

「GAS による定型業務の自動化」をスムーズに

以前は Web でコードを探しては貼り付け、試行錯誤していた Google Apps Script (GAS) の作成。
今では「このファイルをこうしたい」と Gemini と日本語で対話しながら指示するだけで、校務を自動化するプログラムが完成します。

専門家でなくても、誰もが業務改善のアイデアを形にできる時代が来たと実感しています。



日本語で自然に対話するだけで GAS が書ける。
業務の効率化が格段に進みました。

プロンプト例

授業の振り返りを Google フォームで行っています。生徒は毎授業後、同じフォームに繰り返し、振り返り内容を回答しています。

Google フォームで集めた生徒の授業の振り返りデータを、生徒ごとに自動でシート分けしたいので、一連の作業を GAS で自動化する方法を教えてください。



集めたデータの、さらに進んだ分析や
要約を Gemini に依頼するには？

▶ P19 へ

👤 ステップ1: スクリプトの準備とコード

まず、フォームと連携しているスプレッドシートを開き、GASエディタで以下のコードを記述します。

1. GASエディタを開く

スプレッドシートのメニューから「拡張機能」>「Apps Script」を選択します。

2. コードの記述

表示されたエディタに以下のコードをコピー＆ペーストしてください。

JavaScript



```
/**
 * Googleフォームの回答が送信されたときに実行される関数。
 * 回答内容を生徒ごとのシートに振り分けます。
 *
 * @param {Object} e - フォーム送信イベントオブジェクト
 */
function distributeResponsesByStudent(e) {
  // 1. スプレッドシートとデータを取得
  const ss = SpreadsheetApp.getActiveSpreadsheet();
  // フォーム回答データが格納されているスプレッドシートの情報を取得
```


既存の Google Workspace for Education エディションのアドオン

Google AI Pro for Education

エンタープライズ グレードのデータ保護はそのままに、
Gemini 搭載の Google Workspace for Education を利用
できるほか、最先端の AI モデルとプレミアムな機能へのア
クセスが可能になります。



制限を開放し、Google の AI の能力を最大限に活用する



Gemini for Education

最高性能モデル「Gemini 2.5 Pro」が、大量・複雑・高度な指示に応える



AI の「思考プロセス」を可視化。
複雑な問題や曖昧な質問にも **高
精度の回答** を提供します。



簡単な指示や画像から、**高品質
なショート動画を生成**。視覚的な
理解を助けます。



**最大約 1,500 ページ(100 万
トークン以上)** の情報を一度に処
理できるため、膨大な資料の高
度な分析にも対応します。



専門的な**プログラミング性能が
大幅に向上**。簡単な指示で、プ
ログラムの生成から校務の自動
化ツールの開発までサポート。



NotebookLM

豊富な利用量と高度なカスタマイズで、NotebookLM の能力を最大限に引き出す



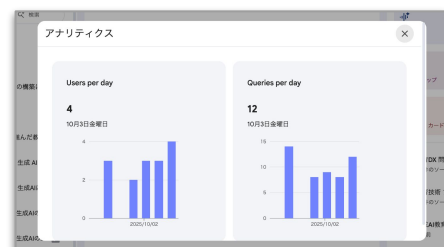
利用できるソース数、クエリ数、コンテンツの
生成数が **5 倍以上に拡大**。



AI の**回答のトーンや長さをカスタマイズ**。回
答をそのまま活用できる形に最適化。



ソースやメモの表示・編集をさせない、**チャッ
ト専用ノートブックの共有** が可能。



共有ノートブックの 7 日間の使用状況を、分
析可能な**グラフ形式で可視化**。

Google Workspace for Education とシームレスに連携する Google Workspace with Gemini

Google Workspace for Education アプリに組み込まれた Gemini が、さらにシームレスに、自動化と効率化をサポートします。

※ Google Workspace with Gemini は、下記のアプリでご利用いただけます。

Gmail、Google ドキュメント、Google ドライブ、Google スプレッドシート、Google スライド、Google Meet、Google Chat、Google Vids、Google フォーム

サイドパネル

作業画面を離れずに、Gemini と対話することができます。

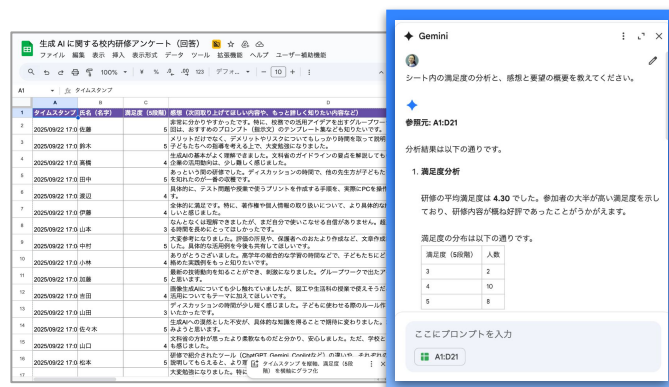
特定分野のエキスパート Gem を呼び出せば、定型業務も効率的に進められます。



Google ドライブ内の資料群を横断的に読み解き、思考をサポートします。



関数の相談からアンケートの回答の分析まで、幅広くサポートします。



開いているシートの情報を学習し、要約・分析・考察などをサポート。

作成サポート

Gemini を搭載したアプリが、文章・画像・関数、さらにはスライドの作成まで、教育現場で求められる多様な創作活動を直接サポートします。



書式設定されたドキュメントをゼロから作成できます。



オリジナルの画像やスライドを手軽に生成できます。



「学級通信のテンプレートを作成して」という簡単な指示で自動生成。

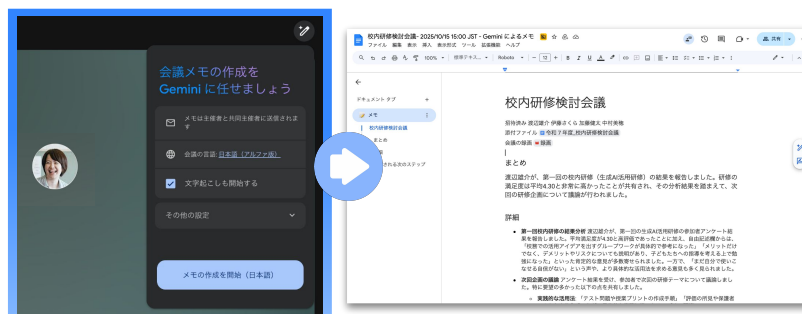
コミュニケーション サポート

Gemini を搭載した Google Meet が、効率的で質の高い会議や授業の実現を支援します。



オンライン会議や授業の内容を自動で整理し、要点をまとめた議事録を作成します。

発言をリアルタイムで他言語に翻訳し、字幕表示します。



Gemini が会議の議事録をGoogle ドキュメントに自動で作成し、保存。

よくあるご質問

Q Gemini は何歳から利用できますか？

Gemini は、**年齢を問わず** ご利用いただけます。
Google は、子どもたちの安全と発達の専門家と相談し、低年齢ユーザー向けの Gemini エクスペリエンスを構築しました。

Q AI 対応のテクノロジーを子どもにとって確実に安全なものにするために、Google はどのように取り組んでいますか？

Google は、ユーザー、特に **お子様の安全とセキュリティを最重要視** しています。
AI のように革新的なテクノロジーの場合は、最初から責任を持って対応することが不可欠であると考えています。このため、AI 機能とプロダクトの設計時に、調査によって裏付けられた **年齢にふさわしいエクスペリエンスとセキュリティの確保** を念頭に置いています。
また、あらゆるプロダクトのリリース前に厳格なテストを実施し、ツールで発生し得る問題を最小限に抑えるだけでなく、多様な視点を取り入れて、**不公平なバイアスを特定して軽減** するよう尽力しています。

Q Gemini を使って学校で生成したコンテンツの所有権は、学校にありますか？

はい。Gemini を使用してオリジナル コンテンツを生成した場合、**生成された出力に含まれる新しい知的財産を所有するのは Google ではありません**。他の生成 AI ツールとは異なり、学校コミュニティで個人が生成したコンテンツは Google ではなく、**各学校が所有** することになります。

Q Gemini for Education、NotebookLM、Google AI Pro for Education に適用される利用規約は何ですか？

すべて、Google Workspace for Education 利用規約の対象 となります。

Q Gemini から得たデータを、AI モデルのトレーニングに使用しますか？

Google Workspace for Education アカウントにログインした状態で、Gemini アプリを使用する際は、データ保護が強化されます。つまり、**Gemini とのチャットが誰かに見られたり、AI モデルの向上のために使用されたりすることはありません**。

Q Google AI Pro for Education は、どのエディションで利用できますか？

すべての Google Workspace for Education エディション でアドオンとしてご購入いただけます。

Q Google AI Pro for Education を購入するには、どうすれば良いですか？

Google Workspace for Education 認定パートナー、または Google for Education セールス スペシャリスト を通じてご購入いただけます。

Gemini の活用サポートコンテンツ

先生方が安心して活用を始められるように、Google は多彩なサポートをご用意しています。

知る

Google の教育向け AI について



Google の AI に対する考え方や安全への取り組みなど、教育現場で活用するうえで知っておきたい公式情報が集約されています。Gemini の活用に向けた確かな一歩をここから始めましょう。

▶ https://edu.google.com/intl/ALL_jp/ai/education/

学ぶ

Gemini アカデミー 教育者様向け



Gemini の基本から具体的な活用シーンまでを体系的に学ぶ教育者様向けのプログラム。オンデマンド配信の講座で、実際の操作を見ながら、ご自身のペースで学習できます。

▶ <https://rsvp.withgoogle.com/events/gemini-academy-jp/>

Google for Education 教育向け生成 AI トレーニング

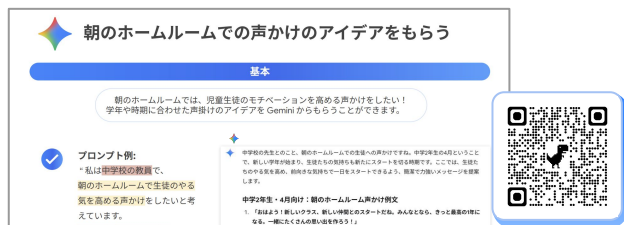


生成 AI の基礎知識や倫理、授業での活用アイデアを網羅した教育者様向けのトレーニングです。スモール ステップで学びを深め、日々の実践につなげましょう。

▶ <https://edu.exceedlms.com/student/path/1722778-ai>

使う

学校のための プロンプト ライブラリ



教育現場で Gemini を実践的に活用するための事例とサンプル プロンプト集です。授業準備から校務まで、Gemini の能力を引き出すコツが身に付きます。

▶ <http://goo.gl/gemini-school-prompt>

教育現場での Gemini 活用に関わるリソース集



先生方、子どもたち、保護者、それぞれに役立つリソースを集約。立場に応じたプロンプト集やガイドを、学校全体で AI 活用を進めるための手引きとしてご活用ください。

▶ <http://goo.gl/gemini-resource>



Google の AI とはじめよう！

教育を“未来”へアップデート

制作

2025 年 10 月

発行元

Google for Education

お問い合わせ

Google for Education AI / Gemini 事務局（教育機関向け）



0120-195-496



jpeduai@google.com

【受付時間】9:00 ～ 18:00 月曜日～金曜日（祝日、年末年始除く）

※ GIGA 関連のお問い合わせは ☎ 0120-546-946 ✉ askgiga@google.com

Google for Education 公式サイト お問い合わせフォーム

https://edu.google.co.jp/intl/ALL_jp/contact/

Google for Education 公式サイト

<https://edu.google.co.jp>